

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神疾患とその治療		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
近年、精神障害に関する注目度が高まっている。精神障害に関する基本的知識を学び、精神保健福祉士による障害者支援についても学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験70% 出席点数20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
学生のための精神医学 医歯薬出版						
《授業外における学習方法》						
参考書、副読本を利用する						
《履修に当たっての留意点》						
精神疾患に関する基本的知識の習得を心がけ、授業で配布される資料を理解するようにして下さい。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	教科書内容の概略を理解し、系統的に説明できるようにする。	教科書	教科書の目次ページを 中心に、教科書の内容 を確認する。	
		各コマに おける 授業予定	目次ページを利用して、科目全体について説明する。			
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	精神疾患の分類・診断基準と精神疾患の成因について説明できる。	教科書	教科書指定部分を事前 に読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	①ICDとDSMについての講義 ②精神疾患の成因(内因・外因・心因)についての講義			
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	代表的精神症状について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整 理して覚えるようにする。	
		各コマに おける 授業予定	精神症状・精神状態についての講義			
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	精神科面接技法について理解し、説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前 に読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	精神科面接の実際について技法・診断・面接の構成などについて説明する。			
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	心理検査・心理療法について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整 理して覚える。	
		各コマに おける 授業予定	心理検査と心理療法の種類、特徴などについての講義。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して理解できるようにする。
	各コマにおける授業予定	①4大認知症を中心に認知症疾患について説明し、症状・治療・対応についての講義。 ②てんかんについての講義			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	依存症について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
	各コマにおける授業予定	アルコールと薬物依存について、それぞれの特徴などについての講義。			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について説明できるようにする。	教科書 配布資料	統合失調症に関する配布資料を理解できるようにする。
	各コマにおける授業予定	統合失調症についてICD-10とDSM-5を基準として説明する。			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	うつ病とそううつ病について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して理解できるようにする。
	各コマにおける授業予定	抑うつ障害群と双極性障害についての講義			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経症性障害について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料の内容を理解できるようにする。
	各コマにおける授業予定	DSM-5による神経症性障害各疾患に分類し、それぞれの疾患についての講義。			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理的障害とパーソナリティ障害について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
	各コマにおける授業予定	①神経性無食欲症、神経性大食症についての講義 ②睡眠障害についての講義 ③パーソナリティ障害についての講義			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童・青年期の精神障害について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料を理解できるようにする。
	各コマにおける授業予定	児童・青年期の精神障害について、DSM-5の神経発達症群の説明をする。			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の心性、精神症状、精神障害について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
	各コマにおける授業予定	高齢者の心性、精神症状、高齢者の脳器質性精神障害、高齢者の自殺などについての講義			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科薬物療法について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料を使って薬物についての理解ができるようにする。
	各コマにおける授業予定	向精神薬の分類、薬物の効果・副作用・疾患別薬物療法などについての講義			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会精神医学、地域精神保健医療について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
	各コマにおける授業予定	①家庭、学校、現場における危機についての講義 ②人権とインフォームドコンセントについての講義			